

2014年1月期8月度 月次業績動向 (2013年7月21日～2013年8月20日)



2013年9月20日

会社名 **ピープル株式会社**

(http://www.people-kk.co.jp/)

代表者名 取締役兼代表執行役 桐渕千鶴子

上場取引所: 東証JASDAQ

コード: 7865

TEL: 03-3862-2768

問い合わせ先 IR担当 飛田留美子

(単位: 千円)

科目	《月次の対比》			《期初からの累計期間の対比》			《過去12ヶ月累積の対比》		
	2013年1月期 8月度	2014年1月期 8月度	前年 同月比	12/1/21～ 12/8/20	13/1/21～ 13/8/20	前年 同期間比	12/8/21～ 12/8/20	13/8/21～ 13/8/20	前年 同期間比
売上高	147,105	256,730	174.5%	1,369,031	1,634,134	119.4%	2,722,289	3,116,588	114.5%
営業利益	△3,878	17,514	N/A	△ 11,807	△ 52,136	N/A	131,022	114,705	87.5%
経常利益	△1,461	△12,085	N/A	△ 8,484	△ 15,363	N/A	133,483	153,481	115.0%
税引前利益	△1,461	△12,085	N/A	△ 8,490	△ 15,363	N/A	133,538	153,478	114.9%
流動資産	1,780,598	1,849,610	103.9%	<b>【2014年1月期第3四半期 業績予想】</b> (2013年9月2日発表) 【第3四半期会計期間(2013/7/21～2013/10/20) 予想】 ・売上高 8億1百万円(前年同期間比13.8%増) ・営業利益 27百万円(前年同期間比23.6%減) ・経常利益 16百万円(前年同期間比54.5%減) 【第3四半期累計期間(2013/1/21～2013/10/20) 予想】 ・売上高 21億88百万円(前年同期間比13.1%増) ・営業損失 42百万円 ・経常利益 13百万円(前年同期間比54.8%減)					
固定資産	170,042	160,752	94.5%						
流動負債	182,034	233,525	128.3%						
固定負債	50,000	50,000	100.0%						
純資産	1,718,605	1,726,836	100.5%						
総資産	1,950,640	2,010,362	103.1%						

商品別売上高

商品カテゴリ一名	2013年1月期 8月度	2014年1月期 8月度	当月 構成比	12/1/21～ 12/8/20	13/1/21～ 13/8/20	当期間 構成比	12/8/21～ 12/8/20	13/8/21～ 13/8/20	当期間 構成比
乳児・知育玩具	72,652	94,837	36.9%	500,617	532,171	32.6%	1,043,145	1,123,856	36.1%
女兒玩具	31,651	45,163	17.6%	275,412	268,327	16.4%	695,847	617,145	19.8%
遊具・乗り物	22,812	27,890	10.9%	348,991	306,986	18.8%	625,942	581,926	18.7%
その他	19,990	88,839	34.6%	244,009	526,650	32.1%	357,355	793,661	25.5%
合計	147,105	256,730	100.0%	1,369,031	1,634,134	100.0%	2,722,289	3,116,588	100.0%

8月度新発売商品

商品カテゴリ一名	商品名	発売日	標準小売価格(税込)
女兒玩具	お人形「ロングヘアぼぼちゃんキラキラリボン」	2013年8月1日	¥4,809
	着せ替え「お星さまパーカーセット」	2013年8月5日	¥1,470
遊具・乗り物	「公園レーサー スブラッシュ」	2013年7月22日	¥3,980
その他 (新規カテゴリ)	「学校でるでるランドセル 学校たんけん」	2013年7月22日	¥4,179
	「学校でるでるランドセル 学校ごっこ」	2013年7月22日	¥4,179
	「お笑い育児手帳付 母子手帳ケース チャック式」	2013年7月22日	¥2,604
	「お笑い育児手帳付 母子手帳ケース ジャバラ式」	2013年7月22日	¥2,814

ゴールデンウィークから続いた玩具市場の低迷は、厳しいながらも夏季商戦を挟み徐々に改善され回復基調を取戻しつつあるようです。当社においても前月7月度でプレーキがかかった乳児・知育カテゴリを中心に補充注文が跳ね上がり、国内販売全カテゴリが前年実績を上回りました。海外販売含む総売上高が、2億57百万円74.5%増と飛躍したことから、円安による原価高で損失計上が続いた営業利益は4カ月ぶりに18百万円と単月で黒字となりました。

乳児・知育カテゴリは、「やりたい放題BIG版」等超定番品の動きが良く、高額「ピタゴラス算数」も人気を集め売上に直結しています。又、お盆商戦前の積み込みから既に好調の兆しが見えたお人形シリーズは、商戦後も衰えを見せずこれまでの縮小トレンドから潮目の変化も感じられ、当月発売の新製品「ロングヘアぼぼちゃん」も順調な滑り出しとなりました。

当8月度では、玩具、自転車以外に、文具分野に視点を当てた新規カテゴリ開拓に挑戦しています。幼稚園の年長さん向け「学校でるでるランドセル」(男女用各4,179円税込)は、玩具流通で販売開始しました。リアルなランドセルの中にミニチュアの小学校が丸ごと入っており、開けるとポップアップ絵本のように小学校が飛び出します。女兒は“学校ごっこ”、男児は“学校探検”遊びができることで、憧れのランドセルに詰まった興味津々の小学校で遊んでいる内に自然に学校の知識が身につく、セットされている初めての筆記用具も自発的に使えるようになる工夫がされています。又、育児系玩具店向けには、新製品「お笑い育児手帳付き母子手帳ケース」(販売価格上記参照)を発売し、妊婦さんに向けたロコミをじっくりと作っていく初の試みとして販売開始しました。

当期では、上半期に取得した為替予約の決済期日到来まで、予約残高が営業外で常時時価評価され変動し、経常利益に影響しながら当期累積損失の縮小に向かっています。現在の損益構造の変化の傾向については、為替による原価高構造となった当期7カ月を含む過去12カ月累積の損益構造を同期間対比で右上にお示しており、ご確認いただけます。